



コロナ禍にみる 居場所のレジリエンス

～しなやかに継続・再開できた要因はなんだったのか～

レジリエンスって
どんなもの？

そのときリーダーは
どう動いた？

キーワードは
変化する力！？

災害にも耐えうる
居場所とは？

コミュニティの拠点のひとつとして注目されている「地域の居場所」。神戸市内では約 1500 か所の居場所が地域のつながりを再構築する場として機能してきましたが、約 3 年にわたるコロナ禍の影響で、多くの居場所が活動の休止や縮小を余儀なくされました。しかしながら、正解がわからない不安定な状況においても、しなやかに再開し、さらなる発展を遂げた居場所も数多くありました。今回の報告会では、居場所のレジリエンス（復興力・立ち直る力）に着目し、どのような人的・物的要素がバネとなってコロナ禍を乗り越えてきたのかを検証します。今後も予想される災害時において、居場所が皆の居場所であるために何が必要なのか、一緒に考えましょう。

■ **日時** 2024年2月9日(金) 14:00～16:00

■ **会場** 兵庫県民会館「福」もしくは Zoom によるオンライン
(神戸市中央区下山手通 4 丁目 16-3)

■ **対象** ・居場所の運営や支援に携わっている方、
・関心のある方 (会場・Zoom 各 50 名)

■ **費用** 1,000 円 (報告書付き)

■ **申込** <https://ibasho20240209.peatix.com/>

会場・Zoom とともに Peatix からの申し込みを基本としますが、やり方がわからない方など、お名前、団体名、ご住所、連絡先、参加動機、を下記事務局までご連絡いただいても OK です。

■ **締切** 2024年2月5日(月)

※オンライン申込者には、追って Zoom の URL を送付します。

【主催】認定 NPO 法人コミュニティ・サポートセンター神戸 (CS 神戸)

【共催】兵庫県立大学 NPO 研究連携センター／智雲ボランティア活動研究所／NPO 法人きょうどうのわ



お申込みはこちら

【事務局】認定 NPO 法人コミュニティ・サポートセンター神戸 (CS 神戸)

〒658-0052 神戸市東灘区住吉東町 5-2-2- ビュータワー住吉館 104

TEL : 078-841-0310 FAX : 078-841-0312 E-mail : ibasho@cskobe.com

※この報告会は「ひょうごボランティアプラザ地域づくり活動 NPO 事業助成」を受け、実施しています。